

白

台	舞
これ	怖い
それが恐ろしいのだ。」	

白

「白」
返答する
(藍若) 返答した

遠く、大井

イ	反	大	ノ	大	井	大
では	あなた	なぜ	くしない	思う	近く	人々
「では、あなたはなぜ			近くの人々のことを思わないのですか？」			

大井

夫	船	面
王さま	知る	ついに
王さまはついに理解した。		

大井、行く、大井

ノ	井	ノ	干	マ	ノ	大	イ	大
くにある	そば	の	小き	物	くではない	軽い	く	重い
「近くにある小さな物というのは、					軽視すべきものではなく、重視すべきものだ。」と。			

1 指定教科書『読み聞』などには「ノ」(西の字)とある。ここでは底本に従った。
2 原文は異体字「ノ」。
3 原文は異体字「大」。

大井、大井

大きいものは遠く、小さいものは近い
日本語解説

土	冊	干	井
大きい	遠い	小さい	近い
大きいものは遠く		小さいものは近い	

田	卓	昌
ラネーム(地名)	古い	物語、議論
ラネーム古語(書名)		

大失言小言

々	失	火	古	光	言	昇
ある	王さま	望む	受ける、得る	光る	龍	卵
ある王さまは、手に入れたかった				——光る龍の卵を。		

大言

大	言
人	言う
人が言うには、	

口台丹元海大失

口	台	丹	林	元	精	大	失
食べる	この	卵	くならば	くできる	知る	人	心
この卵を食べたら、				他人の心を知ることが出来る。			

大失言大言言

大	失	言	大	式	台	元	己	二
そして	くちめる	行く	人	くに	この	まだは	あの	場所
とらうところで、人を行かせた				——あつた。				

大言

大	言	へ
しかし	卵	ない
しかし、卵は無かった。		

大失言大失言

失	火	へ 勿	へ	大	精	母
王さま	望む	愚かであら	の	人	くすぐる	来る
王さまは望んだ		——「愚かでない人が来るべきだ。」				

大失言大言

鼻	大	母	大	言
新たな	人	来る	そして	言う
新たな人が来て、言った				

大失言大失言

爪	失	卵	式失	精	大	火
偉大なる	王さま	くよ	なぜ	知る	人	心
——「王さま、			何のために人の心を知るのであるか。」			

大言

大言
返答する
(王様は) 返答した

大失言大失言

大	失	大	爪	失	へ	大	精	二
人	数多い	そして	逆らう	私	の	人	くするはずだ	存在する
——「(世の中に) 人はたくさんいて、			私に逆らう人が				いるはずだ。	